

2025年9月期 第1四半期決算説明資料



株式会社フォーシーズHD

証券コード：3726スタンダード市場



1. 事業概要

2. 2025年9月期第1四半期決算概要

3. 各事業の取組みと進捗について

4. 今後の進捗について



1. 事業概要

私たちのミッション

はずむライフスタイルを提供し、人々を幸せにする

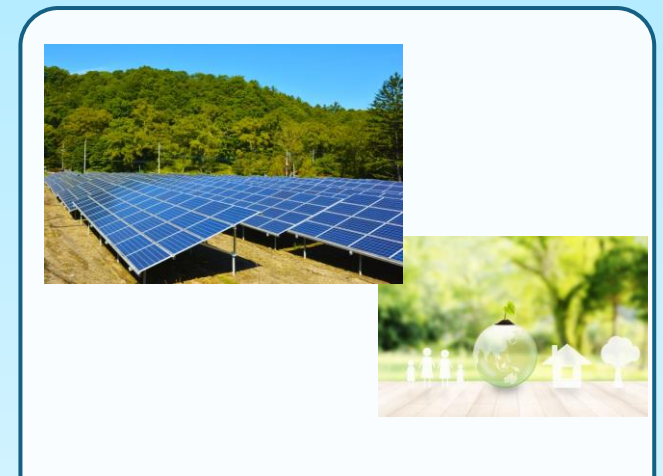
「美と健康」「生活における癒し」「衛生・環境コンサルティング」
を事業の柱として展開



美と健康



生活における癒し



衛生・環境

コンサルティング



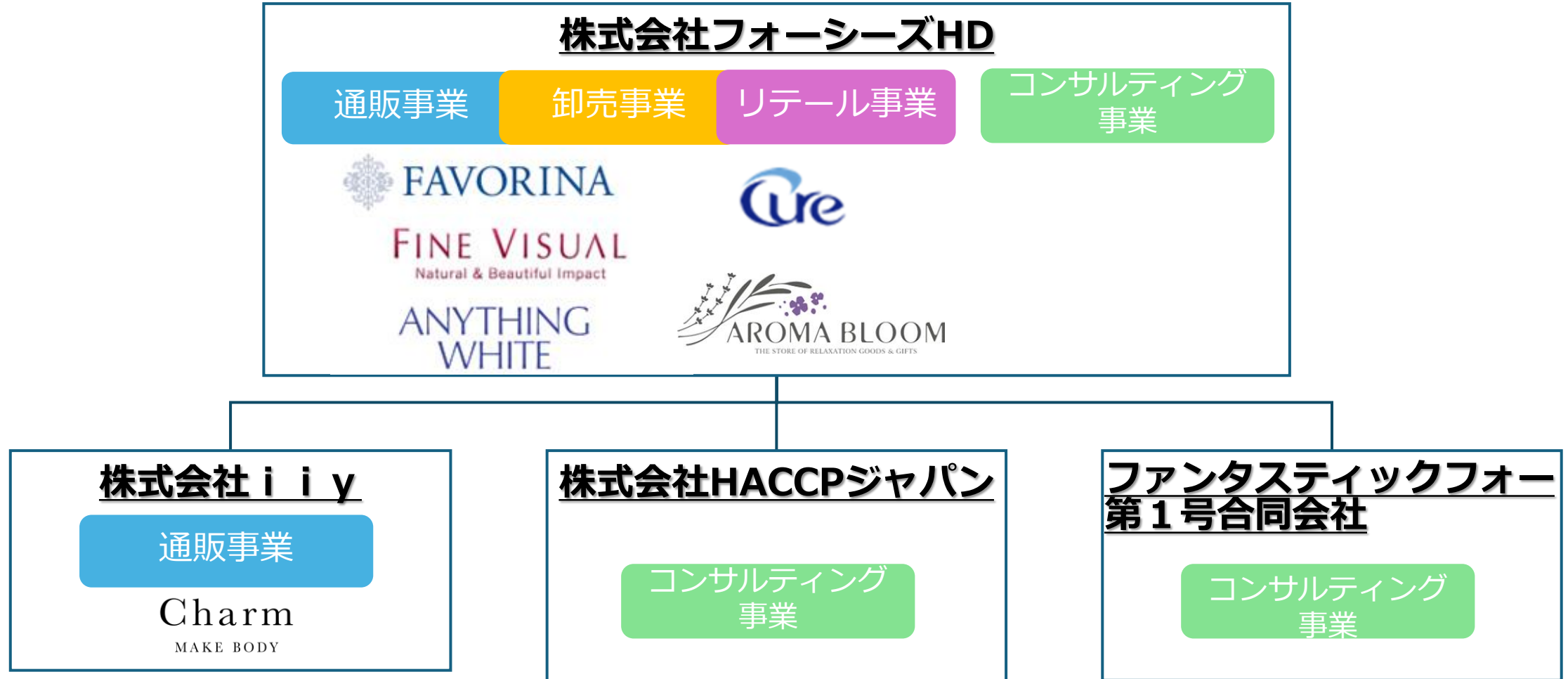
1. 事業概要

当社グループは、お客様（Customer）を創造（Creation）し、大切（Cherish）にし、社会貢献（Contribution）します。

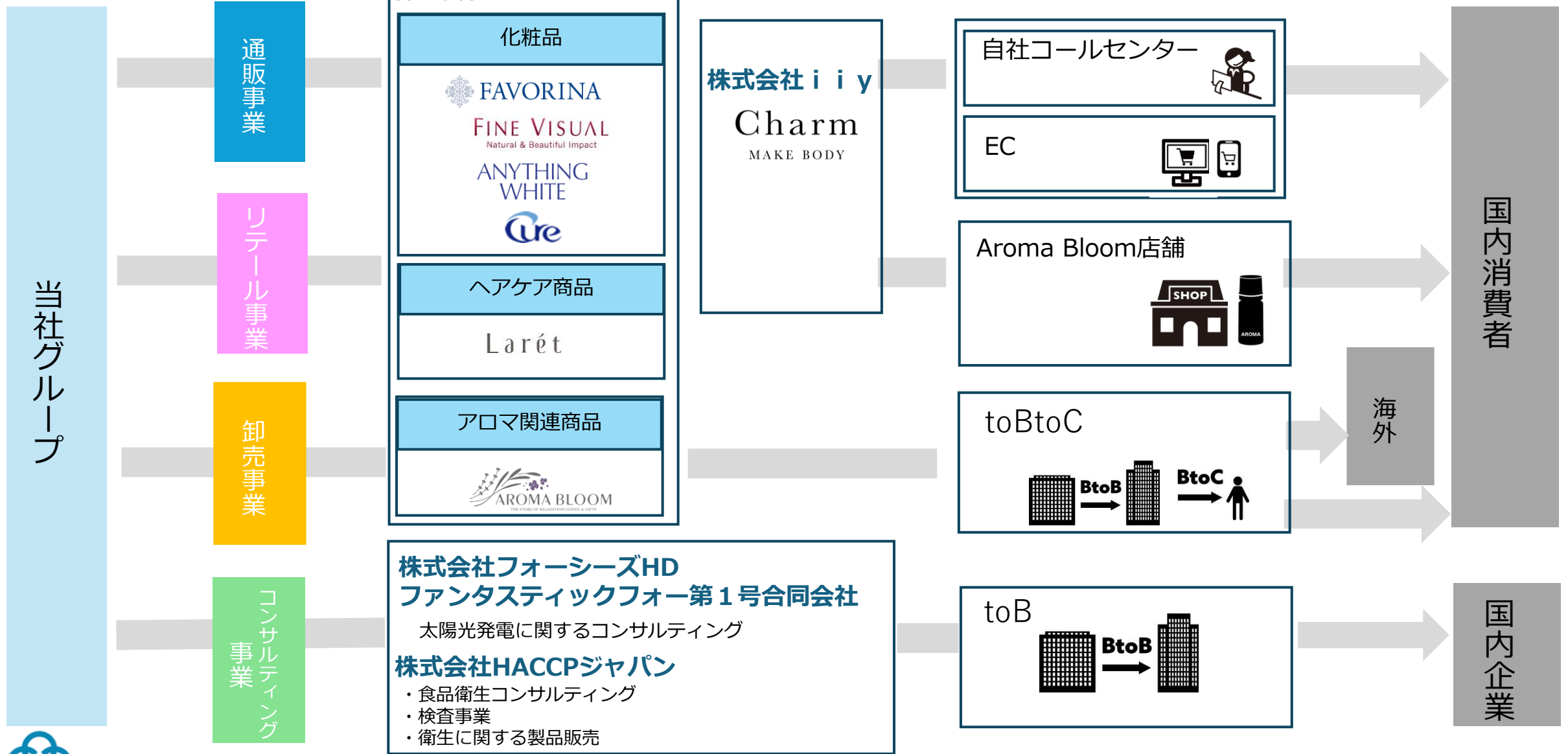
会社名	株式会社フォーシーズHD
設立	2003年12月5日
事業内容	通販事業／卸売事業／リテール事業／コンサルティング事業
所在地	本社：福岡市中央区薬院1-1-1 東京支社：東京都千代田区飯田橋3-11-13
代表者	代表取締役社長 寺田 智美
資本金	15億8,682万円(2024年9月30日時点)
決算期	9月30日
株式市場	東京証券取引所 スタンダード市場 (証券コード：3726)
グループ会社	株式会社HACCPジャパン、株式会社 i i y、 ファンタスティックフォー第1号合同会社
従業員数	170名(連結) (2024年9月30日時点／パート・アルバイト含む)



当社グループは(株)フォーシーズHD、3つの子会社で運営しています。
「通販事業」「卸売事業」「リテール事業」「コンサルティング事業」
の4つのセグメントで事業を展開



1. 事業概要



1. 事業概要

2. 2025年9月期第1四半期決算概要

3. 各事業の取組みと進捗について

4. 今後の進捗について



2. 2025年9月期第1四半期決算概要

2025年9月期第1四半期決算（連結）

ハイライト

（単位：千円）

売上高	営業損失（▲）	親会社株主に帰属する 四半期純損失（▲）
615,067	▲9,123	▲5,903

- ①売上高は、前年対比+7.3% 営業損失額は前年対比で大きく改善！
- ②卸売事業は、前年対比で売上・営業利益を大幅に伸長
- ③コンサルティング事業は、事業の取捨選択を行い営業利益の体質を目指す体制へ移行



1. 事業概要

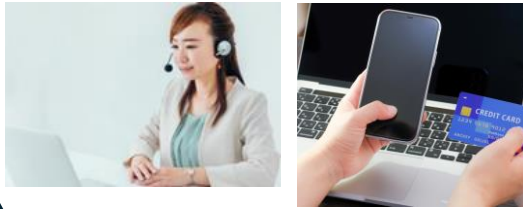
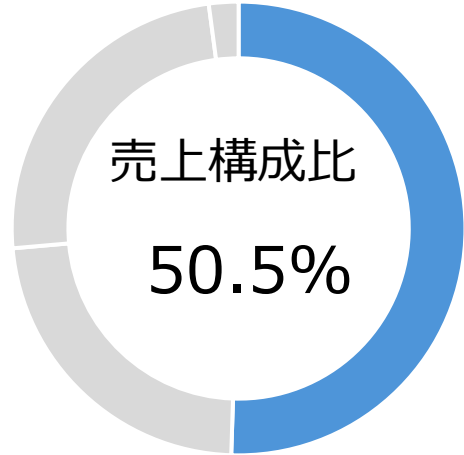
お悩み解決型企业として、人々の暮らしのQOLを高める

化粧品・健康食品、アロマ関連商品の販売

衛生・環境のコンサルティング

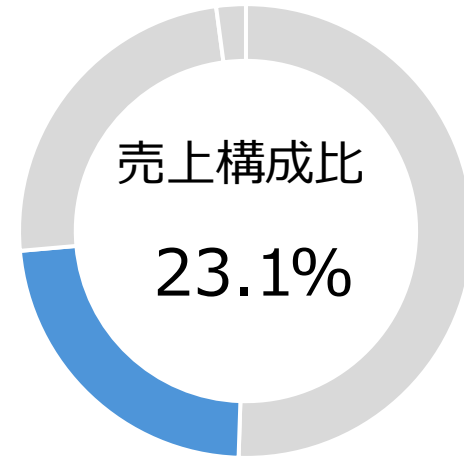
通販事業

電話オペレーター販売
EC販売



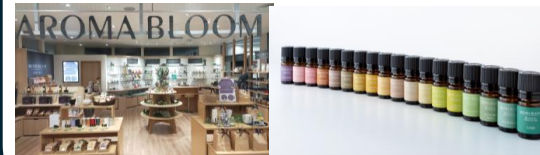
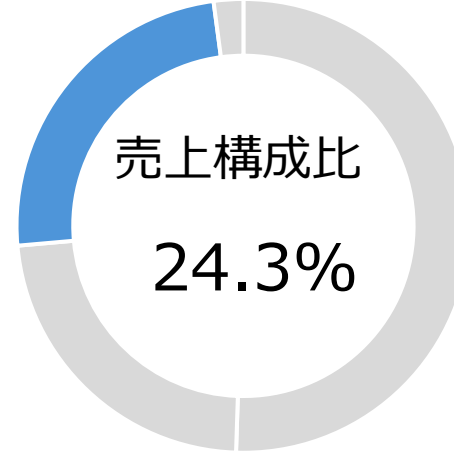
卸売事業

国内卸
海外卸



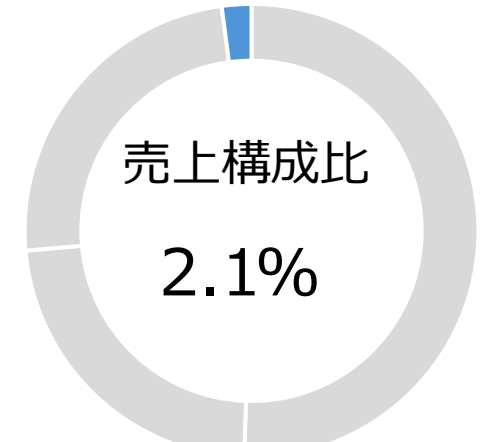
リテール事業

AROMA BLOOM
直営店舗の運営
2024年12月末時点16店舗



コンサルティング事業

太陽光発電事業
衛生に関わる事業に
関するコンサルティング



2. 2025年9月期第1四半期決算概要(連結)

(単位：千円)

	2024年9月期 1Q	2025年9月 1Q	前年対比
売上高	573,420	615,067	+7.3%
営業利益 (▲)	▲32,902	▲9,123	—
経常利益 (▲)	▲33,587	▲3,058	—
親会社株主に帰属 する四半期純利益 (▲)	▲38,496	▲5,903	—
1株あたり四半期純利益 (▲)	▲4.77	▲0.59	—

・既存事業は、卸売事業と通販事業が売上を牽引し、順調に売上高が成長

・既存事業は下期偏重での計画ですが、営業利益は損失ではあるものの計画より好調に推移



2. 2025年9月期第1四半期決算概要(連結)

損益計算書

(単位：千円)

	【連結】 2024年9月期1Q	【連結】 2025年9月期1Q	対前年対比増減
売上高	573,420	615,067	7.3%
売上総利益	369,899	410,429	—
販売費及び一般管理費	402,802	419,552	—
営業利益 (▲)	▲32,902	▲9,123	—
経常利益 (▲)	▲33,587	▲3,058	—
親会社株主に帰属する 四半期純利益 (▲)	▲38,496	▲5,903	—



2. 2025年9月期第1四半期決算概要(連結)

(単位：千円)

貸借対照表

	【連結】 2024年9月期	【連結】 2025年9月期1Q	対前年対比増減
流動資産	1,949,157	2,175,775	226,618
現金及び預金	836,658	135,026	▲701,631
固定資産	344,416	442,653	98,236
有形固定資産	332	288	▲43
無形固定資産	266,396	340,996	74,600
投資その他の資産	77,688	101,368	23,679
資産合計	2,293,574	2,618,429	324,854



2. 2025年9月期第1四半期決算概要(連結)

貸借対照表

(単位：千円)

	【連結】 2024年9月期	【連結】 2025年9月期1Q	対前年対比増減
負債合計	1,120,170	1,450,962	330,792
流動負債	911,329	1,062,587	151,258
固定負債	208,841	388,374	179,533
純資産合計	1,173,403	1,167,466	▲5,937
株主資本	1,170,814	1,164,877	▲5,937
新株予約権	2,588	2,588	0
負債純資産合計	2,293,574	2,618,429	324,854



2. 2025年9月期第1四半期決算概要 セグメント別売上高





(単位：千円)

	2024年9月期1Q		2025年9月期1Q		対前年増減
	実績	構成比	実績	構成比	
通販事業	265,467	46.3%	310,721	50.5%	45,253
卸売事業	121,593	21.2%	142,008	23.1%	20,415
リテール事業※1	174,500	30.4%	149,381	24.3%	▲25,118
コンサルティング事業	11,115	2.0%	12,956	2.1%	1,840
その他	2,260	0.4%	—	—	▲2,260
調整	▲1,517	▲0.3%	—	—	1,517
合計	573,420	100%	615,067		



2. 2025年9月期第1四半期決算概要 セグメント別営業利益及び損失

(単位：千円)

	2024年9月期1Q	2025年9月期1Q	対前年増減
	実績	実績	
通販事業	45,166	 48,562	3,396
卸売事業	45,291	 53,152	7,861
リテール事業	▲8,630	 ▲784	7,845
コンサルティング事業	▲8,074	▲9,120	▲1,045
その他	▲5,278	—	5,278
調整 ※1	▲101,376	▲100,933	442
合計	▲32,902	 ▲9,123	23,779



1. 事業概要
2. 2025年9月期第1四半期決算概要
3. 各事業の取組みと進捗について
4. 今後の進捗について



3. 各事業の取組みと進捗について

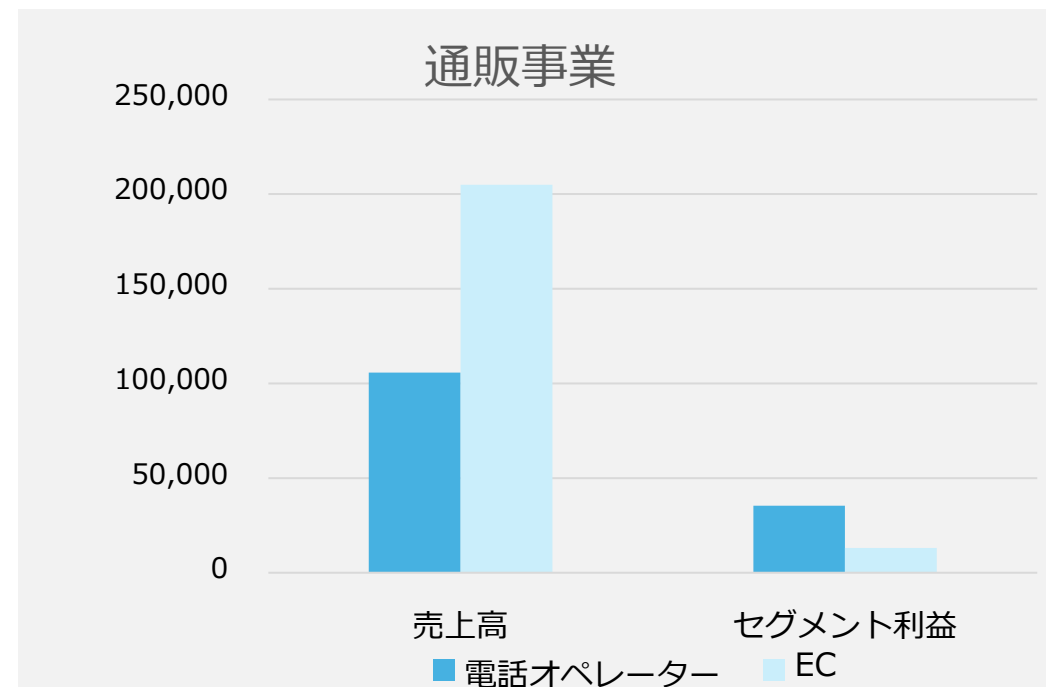
<通販事業の取組み>

電話オペレーターによる販売とEC販売の構成



約20年の通信販売のノウハウを活かし、様々な商品をご案内。
社内にコールセンターを設置し、お客様に寄り添ったコミュニケーションを行っております。自社サイトやモールでの販売も行っております。

- 「AROMA BLOOM」のEC販売の売上が好調
モールイベント等をきっかけにし、アクセス数や売上を伸長
- (株) i i y の「Charm make body」新商品を続々と投下
自社ページでの購入も増えており、モールでの販売も好調
SNS施策も好調で、ブランディングを強化中
- 電話オペレーター販売は引続き安定的な利益体制を継続中



3. 各事業の取組みと進捗について

<卸売事業の取組み>

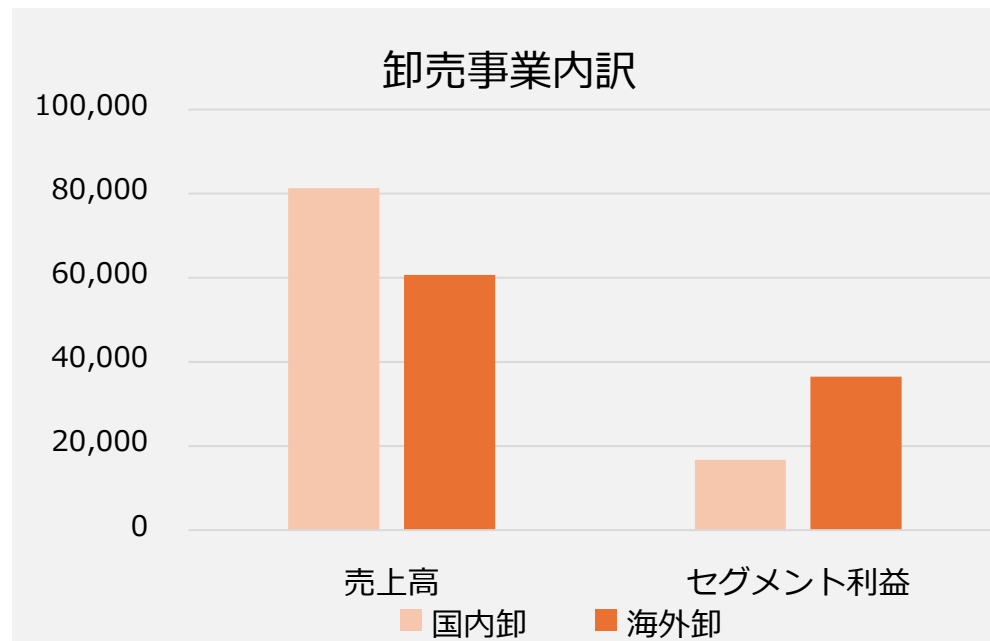
国内卸と海外卸での構成



国内市場・海外市場におけるドラッグストア・バラエティショップ等の量販店舗へ化粧品・健康食品、アロマ関連商品の卸販売や店舗への出店を行っております。

- ・ 海外卸が順調に拡大
ベトナムでの販路が大きく進展
 Cureブランド商品のイベントを実施、取扱いアイテムや店舗数も拡大
タイの取扱い店舗数も拡大

- ・ 国内では「メタックスアロマティックローション」の
 拡販に注力
 バラエティショップ、ドラッグストア等での販路を拡大



3. 各事業の取組みと進捗について

<リテール事業の取組み>

関東を中心に展開する“AROMA BLOOM”店舗での
売上で構成



アロマを使ったお悩み別、シーン別に合わせた提案型ライフスタイルショップ「AROMA BLOOM(アロマブルーム)」直営店舗を関東地方を中心に展開しております。

・前年同期比で大きく赤字幅の改善店舗数は4店舗減に伴い、売上は前年同四半期比14.4%減だが、セグメント損失額は大きく改善

■セグメント損失額

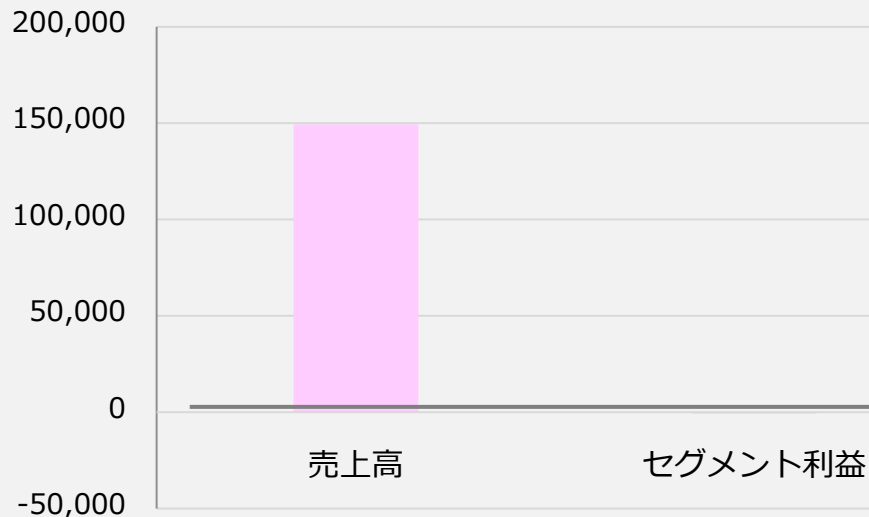
2025年9月期 1Q ▲784千円
2024年9月期 1Q ▲8,630千円

■店舗数

2025年9月期 1Q (2024年12月末時点) 16店舗
2024年9月期 1Q (2023年12月末時点) 20店舗



リテール事業



・客単価、リピート率UPのためのLINE、みせめぐアプリ会員施策は引き続き好調



3. 各事業の取組みと進捗について ＜コンサルティング事業の取組み＞

太陽光発電 と 衛生関連のコンサルティング事業で構成



再生可能エネルギー事業へ参入
太陽光発電に関わるコンサルティング事業を開始

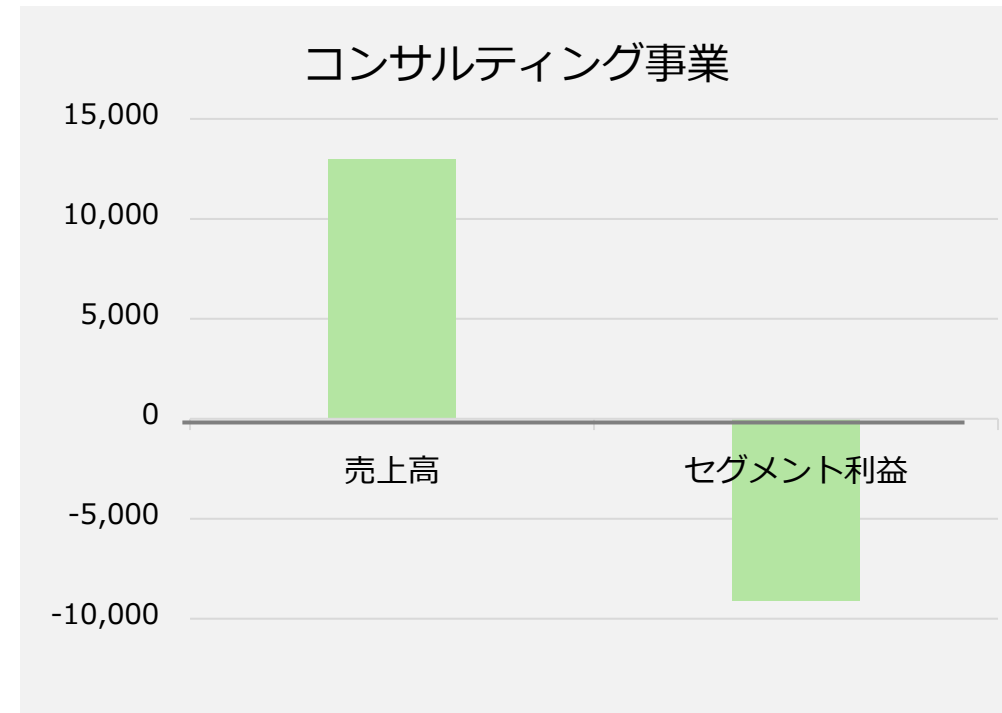
衛生関連のコンサルティング事業
(株)HACCPジャパンによる衛生指導・衛生関連製品販売事業

■ 太陽光発電事業

(株)フォーシーズHDとファンタスティックフォー第1号(同)で、太陽光発電所の土地権利を取得し、発電所設置に関わるコンサルティング業務を行い、発電所を売却します。

■ 衛生関連事業

セミナーでの衛生指導、衛生関連品の販売を行い利益>売上を
図っています



1. 事業概要
2. 2025年9月期第1四半期決算概要
3. 各事業の取組みと進捗について
4. 今後の進捗について



4. 今後の成長戦略について

「美と健康」「生活における癒し」の分野で、
他社との業務提携によって、新ブランド、新たな分野
への参入によって、
事業スピードを加速化、販路を拡大していきます。



株式会社PROUMEDとの業務提携

“美と健康”に関わる腸内細菌叢検査と
プレバイオティクス（※注1）商品及びプロバイオティクス（※注2）
商品の事業に取り組みます。

第3世代NGS（※注3）※による腸内細菌叢検査、
プレバイオティクス（※注1）商品及びプロバイオティクス（※注2）
商品の販売を行います。

11月8日公表

<https://www.4cs-holdings.co.jp/wp-content/uploads/2024/11/株式会社PROUMEDとの業務提携のお知らせ.pdf>

PROUMEDニュースリリース <https://proumed.jp/news-detail.php?id=12>

注1) プレバイオティクス

有益な微生物の成長または活動を誘発し、腸内細菌叢を善玉菌優位な環境にする食品素材の総称。

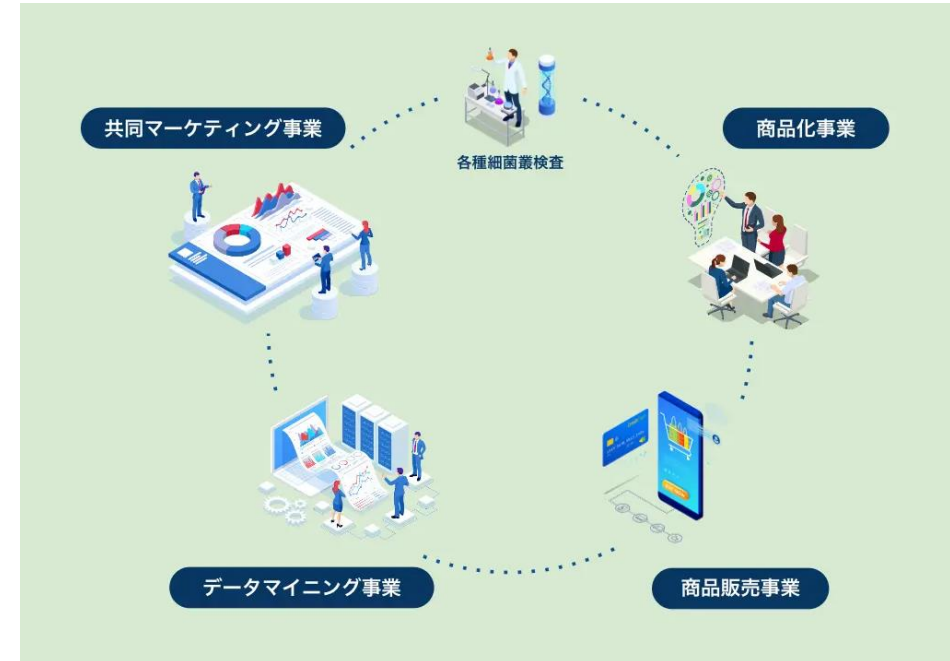
難消化性のオリゴ糖や一部の食物繊維など、食べても胃や小腸で分解・吸収されずに大腸に到達し、大腸に生息する微生物の餌になる食品素材を摂取すること。

注2) プロバイオティクス

ヒトに有益な作用をもたらす微生物の総称。体内環境を整えるために、乳酸菌・ビフィズス菌・酪酸菌・糖化菌などの善玉菌を食品・飲料・製剤から摂取すること。

注3) 第3世代NGS（第3世代と呼ばれる次世代シーケンサー）は、ロングリードと呼ばれる長い遺伝子配列を読み取り解析する技術で、正確に約1,000種類を超える菌種レベルで解析を行います。第3世代NGSは「16S-ITS-23S（～4,300 bp）」領域をシーケンシングし、99.9%の精度で、菌を種レベルで同定・識別し、解析します。研究機関だけでなく、医療分野や商業分野でも主流になっていく次世代の検査です。

PROUMEDニュースリリースより引用



DENBA JAPAN株式会社との資本業務提携

DENBA JAPAN(株)が有する水分子活性化技術を用いて化粧品、美顔器、健康グッズ等の開発を行い、売上の拡大を図ってまいります。当社とのコラボレーション企画からブランドを立ち上げ、新たな美と健康にかかわる商品の開発を行い、販路を拡大してまいります。

DENBA JAPAN(株)の商品

「DENBA Sleep」「DENBA Mobile」「DENBA Pet」等様々な商品の販売を行ってまいります。



世界初、寝る美顔器枕
「DENBA SLEEP」

DENBAの技術を搭載した枕、大口式との共同開発 骨格矯正技術を枕の形状化し開発。寝ているだけで大口式とDENBA技術が体感できます。



動物用健康機器
「DENBA PET」

ペットの健康をサポート。麻布大学で、ペットのストレス緩和のエビデンスを取得されております。

コラボレーション企画 販路拡大



11月14日公表

<https://www.4cs-holdings.co.jp/wp-content/uploads/2024/11/株式会社DENBAとの資本業務提携に関するお知らせ.pdf>

※当社の通信販売、リテールでも順次販売開始、総販売代理店として、代理店も募集中



株式会社ジェリービーンズグループとの業務提携

認知・販路拡大

ターゲットが近いことから双方の商品の拡販及び認知拡大を目的として業務提携

(株)ジェリービーンズは婦人靴を直営店舗3店舗での小売事業、EC販売、SDGs 関連商品、スポーツアパレル販売を行っております。

当社と(株)ジェリービーンズの双方で商品販売を行う事、双方の株主優待商品として今後取り扱っていきます。



JELLY BEANS Group





はずむライフスタイルを
提供し、人々を幸せにする

株式会社フォーシーズHD

証券コード：3726スタンダード市場

<https://www.4cs-holdings.co.jp/>

